

# ▶ KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR BUSINESS

## IT インフラストラクチャを保護

IT 管理者にとって、IT インフラの保守管理はこれまでも常に厳しいものでしたが、ネットワークおよび接続されるデバイスの複雑さのレベルは制御が不可能と思われる状況になってきています。リソース不足、予算縮小、ポリシー違反など、フラストレーションの元になることはよくあります。最近では、モバイルデバイスの利用拡大に伴い、データは複数のシステム、スマートフォン、タブレットへと移動し、コーヒーショップ、飛行機の中で使用され、タクシーの中に置き忘れられる事もあります。さらに、デバイス上で使用されているアプリケーションを正確に把握していないと、アプリケーションにパッチを適用してぜい弱性を解消するために、すべてのデバイスにインストールされているアプリケーションとそのバージョンやぜい弱性の把握と管理で時間を浪費してしまいます。この複雑さが原因で、一部の組織ではセキュリティの面で妥協するか、デバイスの導入による業務効率の向上を諦めなくてはなりません。

### IT 管理者のための、セキュリティ上の脅威と戦うための扱いやすいセキュリティツール

IT 管理者は、Kaspersky Endpoint Security for Business を使用することで、IT インフラストラクチャ上のデバイスの管理し、保護することができます。セキュリティと IT に対するニーズの進化に対応するために、製品に含まれるさまざまなツールとテクノロジーのバランスが独自に調整されています。IT 管理者はポリシーを設計し適用することで、異なるさまざまなデバイスを含むビジネスの IT インフラストラクチャをより容易に、一元管理することができるようになります。



カスペルスキーは、一連の包括的なテクノロジーを強化し、お客様が必要としているワールドクラスの保護を提供しています。同じコードベースから開発されたこれらのテクノロジーはすべてが連携して機能し、さらにクラウドベースの Kaspersky Security Network によって支えられています。

カスペルスキーは、セキュリティプラットフォームを提供することで、IT 環境の管理、および保護を容易にします。

## ▶最適な製品を選択する

### Kaspersky Endpoint Security for Business Core

カスペルスキーの受賞歴がある強力なワークステーション向けアンチマルウェア保護およびファイアウォールを基盤として、直感的な管理コンソールである Kaspersky Security Center を追加した製品です。基本的なアンチマルウェア機能を必要とするお客様に最適です。

### Kaspersky Endpoint Security for Business Select Workstation

カスペルスキーの受賞歴がある強力なワークステーション向けアンチマルウェア保護およびファイアウォールを基盤として、デバイスコントロール、アプリケーションコントロール、ウェブコントロールの機能、直感的な管理コンソールである Kaspersky Security Center を追加した製品で、モバイル保護製品も含まれています。アンチマルウェア機能と基本的なエンドポイントセキュリティを必要とするお客様に最適です。

### Kaspersky Endpoint for Business Select

Select は、ワークステーションだけでなく、ファイルサーバーも保護するための、セキュリティ、アプリケーションホワイトリスト、アプリケーションコントロール、デバイスコントロール、およびウェブコントロールの各機能を提供します。

### Kaspersky Endpoint for Business Advanced (2013年秋販売開始予定)

Advanced では、ファイルまたはディスク全体の暗号化によるデータ保護機能が追加されています。また、IT セキュリティを、保護とぜい弱性管理によって高次元で両立させる Kaspersky Systems Management によって提供しています。この広範な機能に含まれる必須ツールを使用すると、管理者は以下のことを実行できます。

- イメージを作成して保存し、リモートでデバイスに配置することができます。
- 高度なぜい弱性スキャン機能と、インテリジェントなパッチ管理機能の強力な組合せによって、ハードウェアとソフトウェアのぜい弱性を管理する際の優先順位を指定できます。
- ソフトウェアライセンス管理機能によって、ライセンスの使用状況とコンプライアンスを追跡できます。
- ネットワークアドミッションコントロール (NAC) によって、データとインフラのアクセスポリシーをユーザーとゲストに対して設定できます。
- 単一の統合管理コンソールから、デバイスに対して、更新と新しいソフトウェアをリモートで配置やインストールすることができます。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。  
詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

# ▶ KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR BUSINESS Core

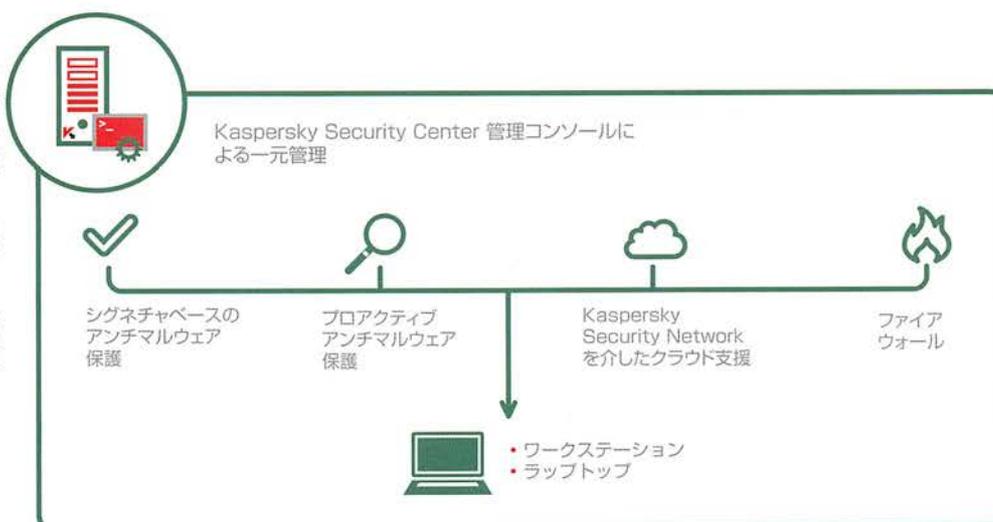
受賞歴のあるアンチマルウェアソリューションで、配置、管理、レポート機能を一元的に実行できます。

カスペルスキーは、アンチウィルス、アンチマルウェアの保護技術におけるリーダーとして最新の保護技術を提供してきました。Kaspersky Endpoint Security for Business Core は、Kaspersky Security Center によって一元管理され、クラウドベースの Kaspersky Security Network によって支えられています。

## 必要とされる保護 機能と管理機能

企業の IT インフラストラクチャにはサーバーや PC だけでなく、スマートフォンやタブレットなど様々な端末が接続されます。このように複雑化した IT インフラストラクチャのセキュリティを強固な基盤とするためには、さまざまなプラットフォームを一元管理し、統一したポリシーを実現できる仕組みが求められています。

## 最適な製品を選択する



- Core
- Select Workstation
- Select
- Advanced

### 組み込まれている機能:

- アンチマルウェア
- ファイアウォール
- KASPERSKY SECURITY NETWORK によるクラウドベースの保護
- KASPERSKY SECURITY CENTER による一元管理

## 主な機能:

### 強力なエンドポイントマルウェア対策

カスペルスキーが提供するスキャンエンジンは、オペレーティングシステム内の複数の階層で動作し、マルウェアを一掃します。クラウドベースの Kaspersky Security Network (KSN) は、ユーザーを新しい脅威からリアルタイムで保護します。

### クラウドベースの保護

Kaspersky Security Network (KSN) は、カスペルスキー製品を利用されている数百万のユーザーの協力で疑わしい動作の情報を収集しています。これによりカスペルスキーは、他のベンダーよりも迅速に、すべてのお客様が新しい脅威に対応できるようにします。第三者機関のテストによると、カスペルスキーのレスポンスタイムは (KSN テクノロジーの活用により) 最短でわずか 0.02 秒です。

### 一元管理

管理者は、既存のアンチウイルスソフトウェアの削除、カスペルスキー製品の構成と配置、およびレポート機能を、すべて単一の管理コンソールから実行できます。

## 一元管理機能:

### 単一の管理コンソール

単一の管理画面から、管理者は、仮想マシン、物理デバイス、モバイルデバイスを含む全体のセキュリティ状態を把握して管理できます。

### 直感的なユーザーインターフェイス

ダッシュボードに整理されて表示されるさまざまな情報により、管理者は、リアルタイム保護の状態を確認、ポリシーを設定、システムを管理、およびレポートを入手することができます。

### WEB インターフェイス

使いやすいインターフェイスから、リモートで保護の状態を監視して主要なイベントに関するレポートを作成できます。

### スケーラビリティ

どのような規模のインフラストラクチャであっても、Kaspersky Security Center は、増大するニーズに対応できる配置ツールと管理ツール、柔軟なポリシーオプション、および強力なレポート機能を提供します。

## エンドポイント保護機能:

### 最新のアップデートの提供とシグネチャベースの保護

カスペルスキー はマルウェアデータベースをひんぱんに更新します。これにより、最新の脅威からお客様を保護します。

### システムウォッチャーにより実行されるふるまい分析

シグネチャデータベースにまだ記録されていない脅威に対抗するプロアクティブ保護を提供します。

### 個人用ファイアウォール搭載のホストベース侵入防止システム (HIPS)

カスペルスキー のファイアウォールは、ポート、IP アドレス、トラフィックが生成されたアプリケーション、その他のパラメータに従って送信と受信のトラフィックを制御し、ネットワークの脅威からエンドポイントを保護します。

### クラウドベースの保護

Kaspersky Security Network (KSN) は、カスペルスキー製品を利用している数百万のユーザーの協力で疑わしい動作をするアプリケーションの情報を収集し、速やかに、すべてのお客様が新しい脅威に対応できるようにします。第三者機関のテストによると、カスペルスキーのレスポンスタイムは (KSN テクノロジーの活用により) 最短でわずか 0.02 秒です。

### マルチプラットフォームのサポート

カスペルスキーは、Windows<sup>®</sup>、Macintosh<sup>®</sup>、Linux<sup>®</sup> に対応したエンドポイントセキュリティを提供し、多様なネットワークをサポートする管理者の作業負担を軽減します。

## 柔軟で単一のセキュリティプラットフォーム

### 単一の管理コンソール

単一の管理画面から、仮想マシン、物理デバイス、モバイルデバイスを含む全体のセキュリティ状態を把握して管理できます。

### 単一のセキュリティプラットフォーム

カスペルスキーは、コンソール、セキュリティモジュール、ツールを社内開発しました。つまり、同じプログラマが同じコードベースから作業を行い、連携しながら製品と製品を通して提供される様々な技術を開発し、安定性、総合的なポリシー、使いやすいレポート機能を含む直感的なツールを実現しました。

### 単一のベンダー

すべてのツールが単一のベンダーから提供されているため、セキュリティリスクとビジネス目標の釣り合いを取るために、複数の製品を購入するための稟議書を何度も作成する必要がありません。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。  
詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

KESB-CORE/バージョン 0.2/6月1日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZAO. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Macintosh は、Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

**KASPERSKY** lab

# ▶ KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR BUSINESS Select Workstation

モバイルデバイスを、IT セキュリティポリシーに適合してマルウェアをブロックできるようにする統合セキュリティ製品です。

カスペルスキーの Kaspersky Endpoint Security for Business Select Workstation には、エンドポイントコントロールツール（ウェブ、デバイス、アプリケーション）も含まれます。より高度なセキュリティポリシーを適用したい組織に最適です。

## 必要とされる保護機能と管理機能

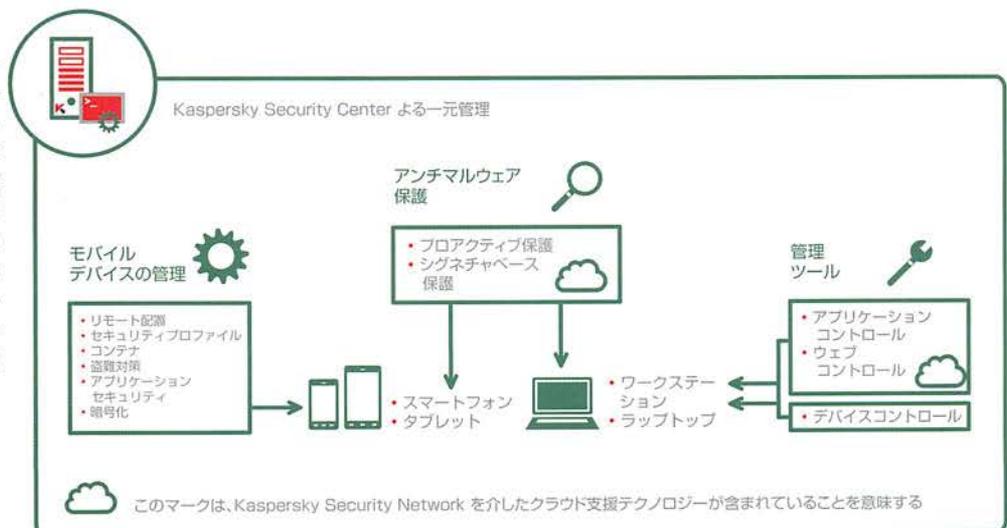
企業の IT インフラストラクチャにはサーバーや PC だけでなく、スマートフォンやタブレットなど様々な端末が接続されます。このように複雑化した IT インフラストラクチャのセキュリティを強固な基盤とするためには、さまざまなプラットフォームを一元管理し、統一したポリシーを実現できる仕組みが求められています。

## 最適な製品を選択する

- Core
- **Select Workstation**
- Select
- Advanced

### 組み込まれている機能:

- アンチマルウェア
- ファイアウォール
- KASPERSKY SECURITY NETWORK によるクラウドベースの保護
- アプリケーションコントロール
- アプリケーションホワイトリスト
- ウェブコントロール
- デバイスコントロール
- モバイルエンドポイントセキュリティ (タブレットとスマートフォン向け : KS 8 FOR SMARTPHONE)



## 主な機能:

### 強力なエンドポイントマルウェア対策

カスペルスキーが提供するスキャンエンジンは、オペレーティングシステム内の複数の階層で動作し、マルウェアを一掃します。クラウドベースの Kaspersky Security Network (KSN) は、ユーザーを新しい脅威からリアルタイムで保護します。

### クラウドベースの保護

Kaspersky Security Network (KSN) は、カスペルスキー製品を利用されている数百万のユーザーの協力で疑わしい動作の情報を収集しています。これによりカスペルスキーは、他のベンダーよりも迅速に、すべてのお客様が新しい脅威に対応できるようにします。第三者機関のテストによると、カスペルスキーのレスポンスタイムは (KSN テクノロジーの活用により) 最短でわずか 0.02 秒です。

### 一元管理

管理者は、既存のアンチウイルスソフトウェアの削除、カスペルスキー製品の構成と配置、およびレポート機能を、すべて単一の管理コンソールから実行できます。

## 一元管理機能:

### 単一の管理コンソール

単一の管理画面から、管理者は、仮想マシン、物理デバイス、モバイルデバイスを含む全体のセキュリティ状態を把握して管理できます。

### 直感的なユーザーインターフェイス

ダッシュボードに整理されて表示されるさまざまな情報により、管理者は、リアルタイム保護の状態を確認、ポリシーを設定、システムを管理、およびレポートを入手することができます。

### WEB インターフェイス

使いやすいインターフェイスから、リモートで保護の状態を監視して主要なイベントに関するレポートを作成できます。

### スケーラビリティ

どのような規模のインフラストラクチャであっても、Kaspersky Security Center は、増大するニーズに対応できる配置ツールと管理ツール、柔軟なポリシーオプション、および強力なレポート機能を提供します。

## エンドポイントコントロール:

### アプリケーションコントロール

IT 管理者は、アプリケーションの起動（またはアプリケーションのカテゴリ）を許可、ブロック、または制限するポリシーを設定できます。

### ウェブコントロール

これはエンドポイントベースの Web サーフィン管理機能で、企業ネットワークまたはローミングでアクセスするユーザーを追跡します。

### デバイスコントロール

ユーザーは、データポリシーを作成してスケジュール設定し、USB または他の種類のバス経由で接続されるリムーバブルストレージや他の周辺機器に適用することができます。

### ホワイトリストの動的な作成

Kaspersky Security Network が提供するリアルタイムのファイルレピュテーションは、許可されたアプリケーションがマルウェアに感染していないことを保証し、ユーザーの生産性を最大化するのに役立ちます。

## エンドポイント保護機能:

### 最新のアップデートの提供とシグネチャベースの保護

カスペルスキー はマルウェアデータベースをひんぱんに更新します。これにより、最新の脅威からお客様を保護します。

### システムウォッチャーにより実行されるふるまい分析

シグネチャデータベースにまだ記録されていない脅威に対抗するゼロアクティブ保護を提供します。

### 個人用ファイアウォール搭載のホストベース侵入防止システム (HIPS)

カスペルスキー のファイアウォールは、ポート、IP アドレス、トラフィックが生成されたアプリケーション、その他のパラメータに従って送信と受信のトラフィックを制御し、ネットワークの脅威からエンドポイントを保護します。

### クラウドベースの保護

Kaspersky Security Network (KSN) は、カスペルスキー製品を利用している数百万のユーザーの協力で疑わしい動作をするアプリケーションの情報を収集し、速やかに、すべてのお客様が新しい脅威に対応できるようにします。第三者機関のテストによると、カスペルスキーのレスポンスタイムは (KSN テクノロジーの活用により) 最短でわずか 0.02 秒です。

## 柔軟で単一のセキュリティプラットフォーム

### 単一の管理コンソール

単一の管理画面から、仮想マシン、物理デバイス、モバイルデバイスを含む全体のセキュリティ状態を把握して管理できます。

### 単一のセキュリティプラットフォーム

カスペルスキーは、コンソール、セキュリティモジュール、ツールを社内内で開発しました。つまり、同じプログラマが同じコードベースから作業を行い、連携しながら製品と製品を通して提供される様々な技術を開発し、安定性、総合的なポリシー、使いやすいレポート機能を含む直感的なツールを実現しました。

### 単一のベンダー

すべてのツールが単一のベンダーから提供されているため、セキュリティリスクとビジネス目標の釣り合いを取るために、複数の製品を購入するための稟議書を何度も作成する必要がありません。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。  
詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

KESB-S-WK/バージョン 0.1/2013 年 6 月 1 日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZAO. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Android は、Google, Inc. の商標です。

**KASPERSKY** 

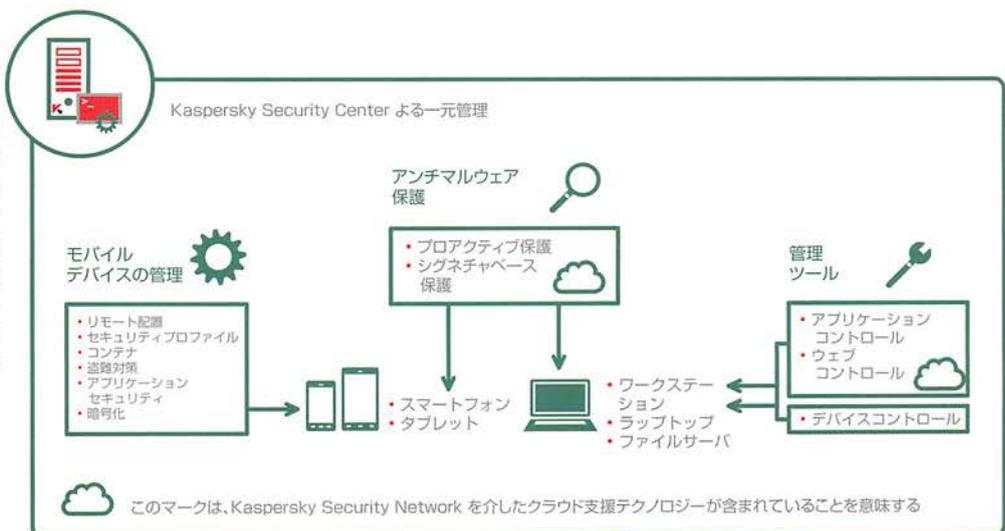
# ▶ KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR BUSINESS Select

モバイルデバイスを、IT セキュリティポリシーに適合してマルウェアをブロックできるようにする統合セキュリティ製品です。

カスペルスキーの Kaspersky Endpoint Security for Business Select には、モバイル用アンチマルウェア機能によるモバイルデバイスの保護も含まれます。エンドポイントコントロールツール（ウェブ、デバイス、アプリケーション）は、組織が IT ポリシーを適用して IT 環境に必須の要素を保護するのに役立ちます。

## 必要とされる保護機能と管理機能

企業の IT インフラストラクチャにはサーバーや PC だけでなく、スマートフォンやタブレットなど様々な端末が接続されます。このように複雑化した IT インフラストラクチャのセキュリティを強固な基盤とするためには、さまざまなプラットフォームを一元管理し、統一したポリシーを実現できる仕組みが求められています。



## 最適な製品を選択する

- Core
- Select Workstation
- **Select**
- Advanced

### 組み込まれている機能：

- アンチマルウェア
- ファイアウォール
- KASPERSKY SECURITY NETWORK によるクラウドベースの保護
- アプリケーションコントロール
- アプリケーションホワイトリスト
- ウェブコントロール
- デバイスコントロール
- モバイルエンドポイントセキュリティ (タブレットとスマートフォン向け：KS 8 FOR SMARTPHONE)
- ファイルサーバー保護

## 主な機能：

### 強力なエンドポイントマルウェア対策

カスペルスキーが提供するスキャンエンジンは、オペレーティングシステム内の複数の階層で動作し、マルウェアを一掃します。クラウドベースの Kaspersky Security Network (KSN) は、ユーザーを新しい脅威からリアルタイムで保護します。

### 柔軟で詳細な設定が可能な管理ツール

安全または危険なアプリケーションと Web サイトを分類したクラウドベースのデータベースは、管理者がアプリケーションと Web サイト閲覧に対するポリシーを設定して適用するのに役立ち、また詳細な設定が可能な管理ツールは、ネットワーク上のマシンに特定のデバイスのみを接続できるようにします。

### タブレットとスマートフォン向けの効果的なモバイルセキュリティ

エージェントベースのモバイルセキュリティが、Android™ に利用できます。

### ぜい弱性スキャン

攻撃にさらされる可能性があるハードウェアとソフトウェアのぜい弱性を警告します。

## 一元管理機能:

### 単一の管理コンソール

単一の管理画面から、管理者は、仮想マシン、物理デバイス、モバイルデバイスを含む全体のセキュリティ状態を把握して管理できます。

### 直感的なユーザーインターフェイス

ダッシュボードに整理されて表示されるさまざまな情報により、管理者は、リアルタイム保護の状態を確認、ポリシーを設定、システムを管理、およびレポートを入手することができます。

### WEB インターフェイス

使いやすいインターフェイスから、リモートで保護の状態を監視して主要なイベントに関するレポートを作成できます。

### スケーラビリティ

どのような規模のインフラストラクチャであっても、Kaspersky Security Center は、増大するニーズに対応できる配置ツールと管理ツール、柔軟なポリシーオプション、および強力なレポート機能を提供します。

## エンドポイントコントロール:

### アプリケーションコントロール

IT 管理者は、アプリケーションの起動（またはアプリケーションのカテゴリ）を許可、ブロック、または制限するポリシーを設定できます。

### ウェブコントロール

これはエンドポイントベースの Web サーフィン管理機能で、企業ネットワークまたはローミングでアクセスするユーザーを追跡します。

### デバイスコントロール

ユーザーは、データポリシーを作成してスケジュール設定し、USB または他の種類のバス経由で接続されるリムーバブルストレージや他の周辺機器に適用することができます。

### ホワイトリストの動的な作成

Kaspersky Security Network が提供するリアルタイムのファイルレピュテーションは、許可されたアプリケーションがマルウェアに感染していないことを保証し、ユーザーの生産性を最大化するのに役立ちます。

## エンドポイント保護機能:

### 最新のアップデートの提供とシグネチャベースの保護

カスペルスキー はマルウェアデータベースをひんぱんに更新します。これにより、最新の脅威からお客様を保護します。

### システムウォッチャーにより実行されるふるまい分析

シグネチャデータベースにまだ記録されていない脅威に対抗するプロアクティブ保護を提供します。

### 個人用ファイアウォール搭載のホストベース侵入防止システム (HIPS)

カスペルスキー のファイアウォールは、ポート、IP アドレス、トラフィックが生成されたアプリケーション、その他のパラメータに従って送信と受信のトラフィックを制御し、ネットワークの脅威からエンドポイントを保護します。

### クラウドベースの保護

Kaspersky Security Network (KSN) は、カスペルスキー製品を利用している数百万のユーザーの協力で疑わしい動作をするアプリケーションの情報を収集し、速やかに、すべてのお客様が新しい脅威に対応できるようにします。第三者機関のテストによると、カスペルスキーのレスポンスタイムは (KSN テクノロジーの活用により) 最短でわずか 0.02 秒です。

## 柔軟で単一のセキュリティプラットフォーム

### 単一の管理コンソール

単一の管理画面から、仮想マシン、物理デバイス、モバイルデバイスを含む全体のセキュリティ状態を把握して管理できます。

### 単一のセキュリティプラットフォーム

カスペルスキーは、コンソール、セキュリティモジュール、ツールを社内開発しました。つまり、同じプログラマが同じコードベースから作業を行い、連携しながら製品と製品を通して提供される様々な技術を開発し、安定性、総合的なポリシー、使いやすいレポート機能を含む直感的なツールを実現しました。

### 単一のベンダー

すべてのツールが単一のベンダーから提供されているため、セキュリティリスクとビジネス目標の釣り合いを取るために、複数の製品を購入するための稟議書を何度も作成する必要がありません。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。  
詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

KESB-S/バージョン 0.1/2013 年 6 月 1 日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZAO. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Android は、Google, Inc. の商標です。

**KASPERSKY** Lab

# ▶ KASPERSKY SECURITY FOR VIRTUALIZATION

従来のエージェントベースのアンチマルウェア製品は、その多くが仮想環境のメリットを活かすことができません。仮想化の主たる目的は、IT インフラの使用率を最大化して、ROIを向上させることです。しかし、多くのアンチマルウェア製品では、エージェントと呼ばれるアンチウイルスソフトウェアとシグネチャデータベースを各仮想マシンにインストールする必要があるため、仮想化のメリットが損なわれます。

Kaspersky Security for Virtualization は、IT の仮想インフラストラクチャ特有の要件を満たすために開発されたエージェントレスのアンチマルウェア製品で、サーバーや、デスクトップの仮想化、データセンターの仮想化向けに提供します。

エージェントレスのアンチマルウェア製品である Kaspersky Security for Virtualization は、仮想化インフラストラクチャをより効率的に保護することで、優れたパフォーマンスが得られ、Kaspersky Security Center の管理コンソールから、他の仮想化されていないエンドポイントやモバイルデバイスとともにまとめて管理することができます。

Kaspersky Security for Virtualization では、すべての仮想マシンを強力に保護すると同時に、システムの使用率を改善し、IT 管理者およびセキュリティ担当者の負担を軽減するとともに、IT インフラストラクチャの ROI を向上させます。

## エージェントレスによる ▶保護機能とパフォーマンス 保護:

- 仮想デスクトップ
- 仮想サーバー

**一元管理可能なセキュリティ** – Kaspersky Security for Virtualization は、VMware 社の vShield Endpoint にプラグインされる仮想アプライアンスで、アンチマルウェアスキャン機能を提供し、各物理ホストに、一元管理されたアンチマルウェアエンジンおよびデータベースを提供します。

## 統合された管理 コンソール:

- 物理マシン
- 仮想マシン
- モバイルデバイス

**高度なアンチウイルスエンジン** – カスペルスキーの優れたアンチマルウェアテクノロジーにより、新たな脅威からシステムを守ります。また、ヒューリスティック分析により、多種多様なマルウェアを効果的に撃退します。

## 問題の解消:

- 「スキャンストーム」や「アップデートストーム」によるシステムの性能低下を極小化

**自動保護** – vShield Endpoint との統合により、新しい仮想マシンにアンチマルウェア保護機能が自動的に提供され、セキュリティ上のギャップや不適切な設定が起こらないよう支援します。すべてのゲスト VM は、それまでオフラインになっていたかどうかに関係なく、最新のシグネチャデータベースによって常に保護されます。

**高密度化を支援** – Kaspersky Security for Virtualization はエージェントレスのソリューションであるため、「スキャンストーム」や「アップデートストーム」を発生させることなく、高密度の仮想化とパフォーマンス低下の抑制を実現します。

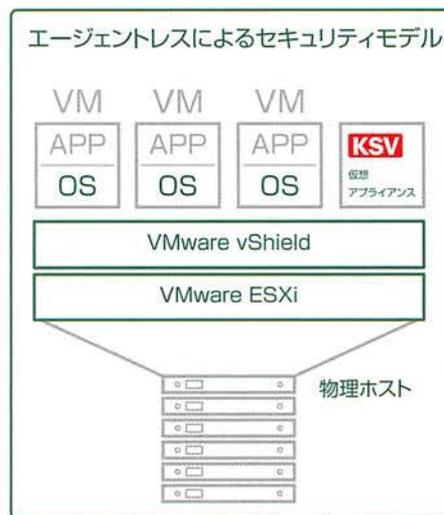
## ▶俊敏な管理

カスペルスキーでは、どのような構成または配置が選択されたかに関係なく、各組織のセキュリティ要件に合うようにエージェントベース (KES for Windows など) とエージェントレスの両方のアンチマルウェアを提供しています。これらのアンチマルウェアは、一元化された単一の管理コンソール (Kaspersky Security Center) を使用して管理することができます。

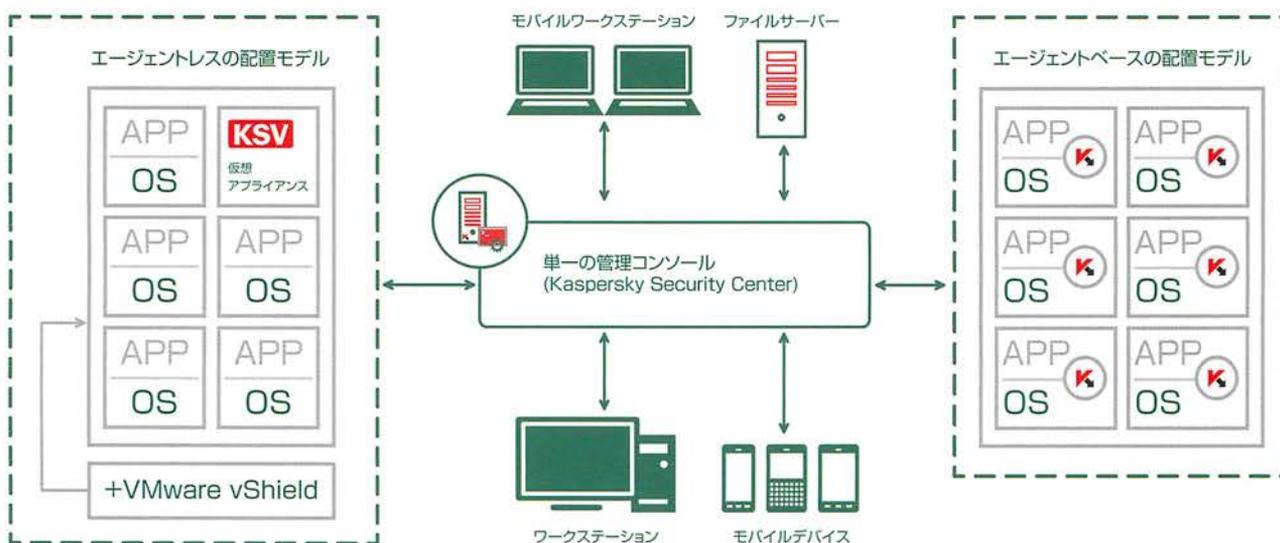
単一の管理コンソール – 追加コストなしで利用できる Kaspersky Security Center は、仮想マシン、物理マシン、モバイルデバイスのセキュリティを管理できる単一の管理コンソールを提供します。

VMware vMotion のサポート – Kaspersky Security for Virtualization は、VMware vMotion を完全にサポートしているため、ESXi ホスト間でワークロードを移動させる場合でもその保護が中断されることはありません。新しいホストに必要なライセンスが付与されていれば、ワークロードが継続的に保護され、すべてのセキュリティ設定が維持されます。

VMware vCenter との統合 – Kaspersky Security for Virtualization は、仮想マシンに関する情報（すべての仮想マシンと関連するパラメータのリストなど）を vCenter から受け取ります。優れた可視性を IT チームに提供することに加えて、この vCenter との統合により、新しい仮想マシンを設定するたびに、その仮想マシンが自動的に保護されるようにします。



Kaspersky Security for Virtualization は、VMware 向けに、エージェントレスのアンチウイルスを提供します。



## 購入方法

カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

# ▶ KASPERSKY SECURITY FOR FILE SERVER

## 信頼性の高いファイル保護

共有ファイルサーバーには、信頼性の高い保護機能が必須です。企業のサーバーに感染ファイルが 1 つでもあると、企業ネットワーク上にあるすべてのコンピューターに感染が広がってしまうからです。ファイルサーバーの適切な保護は、重要なデータを確実に保護するだけではありません。悪意のあるプログラムがファイルのバックアップにマルウェアを侵入させて、マルウェアの大量感染や類似のインシデントを繰り返すといった危険性があります。

Kaspersky Security for File Server は、Microsoft® Windows®、Linux™、FreeBSD 上で動作するファイルサーバーに、費用対効果の優れた保護を提供します。1 つの効果的なセキュリティ製品で、ネットワーク上にあるさまざまなプラットフォームのサーバーを多種多様な脅威から保護することができます。

Kaspersky Security for File Server は、ネットワークの負荷が最大の状況下であっても、システムの速度を著しく低下させたり業務を妨げたりすることがありません。この製品は、最も複雑な IT インフラ上で動作させた場合でも極めて優れたパフォーマンスと安定性を確実に実現するとともに、管理者が配置と管理を簡単に行うことができる便利な機能を提供します。

### 製品機能

#### 代表的なサーバープラットフォームのサポート

Windows®、Linux、FreeBSD 上のファイルサーバーの保護

#### 高いパフォーマンスと信頼性

新しいアンチウイルスエンジン、最適化されたアンチウイルススキャンテクノロジー、および信頼するプロセスのスキャン対象からの除外によって、製品のパフォーマンスを全体的に向上させると同時に、アンチウイルススキャンの実行に必要なコンピューティングリソースの消費を低減しています。

#### 強力な管理機能とレポートシステム

使いやすい管理ツールを通してスキャンの柔軟な設定を行うことができ、サーバーの保護状態の直感的で包括的なレポートシステムなどにより、ファイルサーバーのセキュリティを効率的に管理することができます。

#### VDI やシンクライアント環境のサポート

この製品は、ターミナルサーバー (Citrix®、Microsoft®) とクラスターサーバーを保護します。

#### 仮想ネットワークインフラのサポート

この製品は、実績のある Hyper-V が標準で付属している Windows® Server 2008 R2 をサポートし、また VMware Ready 認定を受けているため、仮想環境を高い信頼性で確実に保護します。

#### マルチシステムネットワークの保護

この製品は、Linux や Windows® などの異なるオペレーティングシステムが同時に稼働している異種混在ネットワークに対して、高度なアンチマルウェア保護を提供します。

#### サードパーティ製ソリューションとの互換性

このソリューションはバックアップおよび HSM ソフトウェアを含むサーバー専用ソフトウェアに対応しているため、互換性の問題に関連するリスクがなく、さまざまなアプリケーションを実行しているサーバーで使用することができます。

## 特長

- 受賞歴のあるアンチマルウェアエンジン
- 異種混在のエンタープライズ環境に対応した幅広い保護
- 外部の試験機関により実証された、常に優秀な検知率
- 優れたパフォーマンスとリソース使用量の削減の両立
- 一元的な管理と管理の簡素化による総保有コストの削減
- 世界中で信頼されている迅速対応のグローバルサポート

### 保護対象のノード

- Microsoft Windows® サーバー
- Linux および FreeBSD サーバー

## 製品機能

- Windows® (Windows Server 2012 を含む)、Linux (Samba を含む)、FreeBSD (Samba を含む) 上のファイルサーバーの保護
- 未知の悪意のあるプログラムに対処するために強化されたプロアクティブ保護
- システムリソース使用量の最適化
- ターミナルサーバーおよびクラスターサーバーの保護
- アンチウイルスによるリアルタイム保護
- オンデマンドスキャン
- 柔軟なスキャン設定
- 重要なシステム領域のスキャン
- 信頼リスト – 信頼するプロセスとディレクトリのスキャン対象からの除外
- 駆除または削除の前に実行するデータのバックアップ保存
- スケーラビリティと高い耐障害性
- 階層型ストレージ管理 (HSM) システム
- NSS ファイルシステムのサポート
- VMware Ready 認定

## 管理機能の特徴

- 一元化されたインストール、管理、アップデート
- 選択が可能なインストール方法と管理方法
- 柔軟なスキャン設定とインシデント対応シナリオ
- 製品状態の通知システム
- ネットワーク保護の状態に関する包括的なレポート

## 購入方法

Kaspersky Security for File Server は、Kaspersky Endpoint Security for Business Select、Advanced (Advanced は2013年秋販売開始予定) に含まれています。

Kaspersky Security for File Server は、単体で購入することもできます。詳細については、カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

KESB-FileServ/バージョン 0.1/6月1日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZAO. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Microsoft、Windows、Windows Server および Hyper-V は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

**KASPERSKY** Lab

# ▶ KASPERSKY SECURITY CENTER

## エンドポイント、ファイルサーバー、 仮想化環境の保護を一元管理

### 単一の管理コンソール で、IT 環境における セキュリティを管理

- アンチマルウェア
- ファイアウォール
- クラウドベースの保護
- ぜい弱性スキャン
- アプリケーションコントロール
- アプリケーションホワイトリスト
- ウェブコントロール
- デバイスコントロール
- ファイルサーバー保護
- モバイルエンドポイント  
セキュリティ

### 以下の機能は 2013 年秋販売開始予定の KESB Advanced と同時に 提供します

- モバイルデバイス管理
- 暗号化
- システムの構成と配置
- バッチ管理
- 仮想システムのセキュリティ
- ネットワークアドミッション

### スケーラビリティ

IT インフラのセキュリティ要件は厳しくなるばかりですが、Kaspersky Security Center を使えば、最新のセキュリティ保護技術を提供するさまざまなツールを組み合わせることで、最適な保護環境を構築することができ、エンドポイントや仮想化環境の安全な運用を支援します。

### 柔軟で包括的な管理

Kaspersky Security Center は以下を管理できます。ただし、使用する製品により管理できる項目は異なりますのでご注意ください。

- エンドポイントマルウェア対策機能の構成と配置
- アプリケーション、Web の使用、および接続される周辺機器に適用されるポリシー設定の一元管理
- 物理デバイス、仮想デバイス、モバイルデバイスのセキュリティの管理

### 以下の機能は 2013 年秋販売開始予定の KESB Advanced と同時に提供します

- 暗号化の構成と配置
- ライセンスを持つソフトウェアの使用とコンプライアンスの管理
- モバイルデバイスのセキュリティを構成するためのモバイルデバイス管理 (MDM)
- ワークステーションのプロビジョニングおよびイメージの作成、デプロイ、保存、管理
- ハードウェアとソフトウェアのぜい弱性スキャンおよび高度なパッチ管理
- ゲストユーザーへのポリシー適用を可能にするネットワークアドミッションコントロール (NAC)

### 多様なツールを組み合わせる

カスペルスキーのビジネス製品は、セキュリティプラットフォームです。Kaspersky Security Center およびコンソール、セキュリティモジュール、ツールのすべては、社内で開発されました。つまり、同じプログラマーが同じコードベースから作業を行い、連携を取りながらテクノロジーを開発しました。これによって、安定性、総合的なポリシー、強力なレポート機能、および直感的なツールを実現しています。

• **直感的なユーザーインターフェイス** — 明瞭で実用的な情報が、管理者に直接提供されます。

• **仮想化環境のサポート** — 企業の IT インフラストラクチャ上の仮想マシンを認識することで、業務が集中する時間帯の負荷分散を容易にし、「アンチウイルスストーム」によるパフォーマンスの低下を防止します。

• **Web インターフェイス** — 柔軟で使いやすいインターフェイスから、保護の状態をリモートで監視して主要なイベントをレポートすることができます。

• **混在環境のサポート** — Windows®、Linux®、Mac、Android™ などのオペレーティングシステムと仮想化プラットフォームのために最高のサポートを提供しています。

• **定義済みのポリシー** — カスペルスキーの定義済みのポリシーを利用してベストプラクティスに従うことができます。独自のポリシーを作成することもできます。

• **自動モバイルポリシー** — モバイルデバイスが企業ネットワークから離れると、ポリシーが自動的に設定および適用されます。社外を移動していることが多い従業員のモバイルデバイスの保護に最適です。

• **スケーラブルなサポート** — インフラの規模に応じて Kaspersky Security Center は、IT インフラの規模の多様性に対応できる優れた構成ツール、配置と管理ツール、柔軟なポリシーオプション、および強力なレポート機能を提供します。

• **リモートオフィスのサポート** — 個別の「仮想」管理サーバーを作成して、各オフィスに対応するローカルのアップデートエージェントとして機能させることができます。これによって、リモートオフィスのデバイスの更新などに伴うトラフィックを業務時間外などに行うことで業務への影響を極小化できます。

## KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR BUSINESS から最適な製品を選択するには

### ポリシー管理の問題がある場合

Kaspersky Endpoint Security for Business Select Workstation, Select, Advanced を選択ください。使いやすいアプリケーションコントロール、デバイスコントロール、ウェブコントロールの各機能が含まれています。

### タブレットとスマートフォンを使用しているモバイルワーカーを保護する必要がある場合

Advanced を選択ください。エンドポイントアプリケーションを Android にインストールできます。

### 紛失または盗難にあったモバイルデバイスのデータを保護する必要がある場合

Kaspersky Endpoint Security for Business Advanced は、暗号化機能が追加されており、ディスク全体またはファイルレベルの暗号化が選択でき、万が一の場合でもデータの漏えいを防ぎます。

### 既存の IT ツールが複雑すぎる場合

Advanced には PC 用の構成ツールと設置ツールを、高度なバッチ管理は、ネットワークアドミッションコントロール (NAC)、インベントリツール、ライセンス管理ツールと組み合わせることによって、システム管理の簡素化を実現します。

### 既存のエンドポイントセキュリティツールの管理が複雑すぎる場合

カスペルスキーのエンドポイント機能はすべて Kaspersky Security Center で管理でき、またすべての機能が同じコードベースに基づいて記述されており、セキュリティ管理を簡素化できます。

製品階層	エンドポイントセキュリティ機能	セキュリティ機能と管理機能	Kaspersky Security Center による集中管理
Core	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンチマルウェア</li> <li>ファイアウォール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Kaspersky Security Network によるクラウドベースの保護</li> </ul>	対応
Select Workstation	上記のすべてに加えて以下の機能 <ul style="list-style-type: none"> <li>ウェブコントロール</li> <li>デバイスコントロール</li> <li>アプリケーションコントロール</li> </ul>	上記のすべてに加えて以下の機能 <ul style="list-style-type: none"> <li>モバイルエンドポイントセキュリティ (タブレットとスマートフォン向け)</li> <li>アプリケーションホワイтлиスト</li> </ul>	対応
Select	上記のすべてに加えて以下の機能 <ul style="list-style-type: none"> <li>Windows/Linux ファイルサーバー保護</li> </ul>		対応
Advanced 2013年秋 販売開始予定	上記のすべてに加えて以下の機能 <ul style="list-style-type: none"> <li>データ暗号化</li> </ul>	上記のすべてに加えて以下の機能 <ul style="list-style-type: none"> <li>高度なぜい弱性スキャンレポート機能</li> <li>システムの構成と配置</li> <li>バッチ管理</li> <li>ハードウェア/ソフトウェアインベントリ</li> <li>ネットワークアドミッションコントロール (NAC)</li> </ul>	対応

## 購入方法

Kaspersky Security Center は、各法人向け製品に組み込まれています。上記の表から、ビジネスに最適な製品を選択してください。

Kaspersky Security Center の詳細については、カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

KESB-SC/バージョン 0.1/6月1日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZAO. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。Android は、Google, Inc. の商標です。Mac は、Apple Inc. の登録商標です。

**KASPERSKY** lab

# ▶ KASPERSKY TARGETED SECURITY

さまざまな機能を一括して提供するスイート製品ではなく、組織や企業のセキュリティを確かなものにするために、複数の異なる製品やツールを組み合わせる利用することが求められることがあります。

あるいは、特定のサービスやビジネスを保護するための専用の保護製品が必要とされることもあります。

カスペルスキーでは、このようなユーザーの多様なニーズに対応するために、アプリケーションごとに製品をご購入いただくことのできる製品群を「TARGETED SECURITY」としてラインナップしています。

VMware 仮想化環境、ファイルサーバー、インターネットゲートウェイ、メールサーバーそしてAndroid OS 搭載のモバイル端末向けの保護製品です。

# ▶ KASPERSKY SECURITY FOR VIRTUALIZATION

従来のエージェントベースのアンチマルウェア製品は、その多くが仮想環境のメリットを活かすことができません。仮想化の主たる目的は、IT インフラの使用率を最大化して、ROIを向上させることです。しかし、多くのアンチマルウェア製品では、エージェントと呼ばれるアンチウイルスソフトウェアとシグネチャデータベースを各仮想マシンにインストールする必要があるため、仮想化のメリットが損なわれます。

Kaspersky Security for Virtualization は、IT の仮想インフラストラクチャ特有の要件を満たすために開発されたエージェントレスのアンチマルウェア製品で、サーバーや、デスクトップの仮想化、データセンターの仮想化向けに提供します。

エージェントレスのアンチマルウェア製品である Kaspersky Security for Virtualization は、仮想化インフラストラクチャをより効率的に保護することで、優れたパフォーマンスが得られ、Kaspersky Security Center の管理コンソールから、他の仮想化されていないエンドポイントやモバイルデバイスとともにまとめて管理することができます。

Kaspersky Security for Virtualization では、すべての仮想マシンを強力に保護すると同時に、システムの使用率を改善し、IT 管理者およびセキュリティ担当者の負担を軽減するとともに、IT インフラストラクチャの ROI を向上させます。

## エージェントレスによる ▶ 保護機能とパフォーマンス

### 保護:

- 仮想デスクトップ
- 仮想サーバー

**一元管理可能なセキュリティ** – Kaspersky Security for Virtualization は、VMware 社の vShield Endpoint にプラグインされる仮想アプライアンスで、アンチマルウェアスキャン機能を提供し、各物理ホストに、一元管理されたアンチマルウェアエンジンおよびデータベースを提供します。

### 統合された管理 コンソール:

- 物理マシン
- 仮想マシン
- モバイルデバイス

**高度なアンチウイルスエンジン** – カスペルスキーの優れたアンチマルウェアテクノロジーにより、新たな脅威からシステムを守ります。また、ヒューリスティック分析により、多種多様なマルウェアを効果的に撃退します。

### 問題の解消:

- 「スキャンストーム」や「アップデートストーム」によるシステムの性能低下を極小化

**自動保護** – vShield Endpoint との統合により、新しい仮想マシンにアンチマルウェア保護機能が自動的に提供され、セキュリティ上のギャップや不適切な設定が起こらないよう支援します。すべてのゲスト VM は、それまでオフラインになっていたかどうかに関係なく、最新のシグネチャデータベースによって常に保護されます。

**高密度化を支援** – Kaspersky Security for Virtualization はエージェントレスのソリューションであるため、「スキャンストーム」や「アップデートストーム」を発生させることなく、高密度の仮想化とパフォーマンス低下の抑制を実現します。

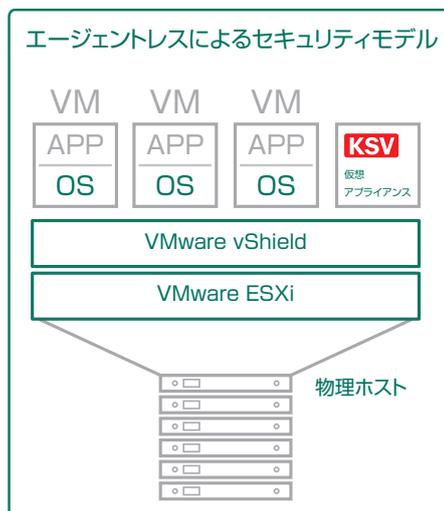
## ▶ 俊敏な管理

カスペルスキーでは、どのような構成または配置が選択されたかに関係なく、各組織のセキュリティ要件に合うようにエージェントベース (KES for Windows など S) とエージェントレスの両方のアンチマルウェアを提供しています。これらのアンチマルウェアは、一元化された単一の管理コンソール (Kaspersky Security Center) を使用して管理することができます。

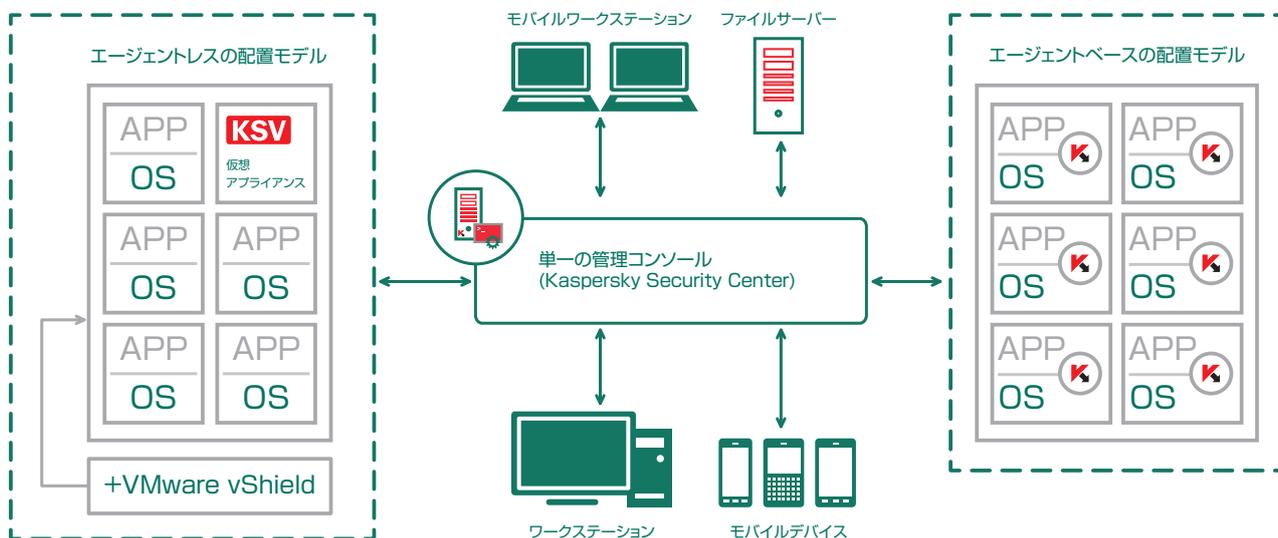
単一の管理コンソール – 追加コストなしで利用できる Kaspersky Security Center は、仮想マシン、物理マシン、モバイルデバイスのセキュリティを管理できる単一の管理コンソールを提供します。

VMware vMotion のサポート – Kaspersky Security for Virtualization は、VMware vMotion を完全にサポートしているため、ESXi ホスト間でワークロードを移動させる場合でもその保護が中断されることはありません。新しいホストに必要なライセンスが付与されていれば、ワークロードが継続的に保護され、すべてのセキュリティ設定が維持されます。

VMware vCenter との統合 – Kaspersky Security for Virtualization は、仮想マシンに関する情報（すべての仮想マシンと関連するパラメータのリストなど）を vCenter から受け取ります。優れた可視性を IT チームに提供することに加えて、この vCenter との統合により、新しい仮想マシンを設定するたびに、その仮想マシンが自動的に保護されるようにします。



Kaspersky Security for Virtualization は、VMware 向けに、エージェントレスのアンチウイルスを提供します。



## 購入方法

カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

# ▶ KASPERSKY SECURITY FOR FILE SERVER

## 信頼性の高いファイル保護

共有ファイルサーバーには、信頼性の高い保護機能が必須です。企業のサーバーに感染ファイルが 1 つでもあると、企業ネットワーク上にあるすべてのコンピューターに感染が広がってしまうからです。ファイルサーバーの適切な保護は、重要なデータを確実に保護するだけではありません。悪意のあるプログラムがファイルのバックアップにマルウェアを侵入させて、マルウェアの大量感染や類似のインシデントを繰り返し起こすといった危険性があります。

Kaspersky Security for File Server は、Microsoft® Windows®、Linux™、FreeBSD 上で動作するファイルサーバーに、費用対効果の優れた保護を提供します。1 つの効果的なセキュリティ製品で、ネットワーク上にあるさまざまなプラットフォームのサーバーを多種多様な脅威から保護することができます。

Kaspersky Security for File Server は、ネットワークの負荷が最大の状況下であっても、システムの速度を著しく低下させたり業務を妨げたりすることがありません。この製品は、最も複雑な IT インフラ上で動作させた場合でも極めて優れたパフォーマンスと安定性を確実に実現するとともに、管理者が配置と管理を簡単に行うことができる便利な機能を提供します。

### 製品機能

#### 代表的なサーバープラットフォームのサポート

Windows®、Linux、FreeBSD 上のファイルサーバーの保護

#### 高いパフォーマンスと信頼性

新しいアンチウイルスエンジン、最適化されたアンチウイルススキャンテクノロジー、および信頼するプロセスのスキャン対象からの除外によって、製品のパフォーマンスを全体的に向上させると同時に、アンチウイルススキャンの実行に必要なコンピューティングリソースの消費を低減しています。

#### 強力な管理機能とレポートシステム

使いやすい管理ツールを通してスキャンの柔軟な設定を行うことができ、サーバーの保護状態の直感的で包括的なレポートシステムなどにより、ファイルサーバーのセキュリティを効率的に管理することができます。

#### VDI やシンクライアント環境のサポート

この製品は、ターミナルサーバー (Citrix®、Microsoft®) とクラスターサーバーを保護します。

#### 仮想ネットワークインフラのサポート

この製品は、実績のある Hyper-V が標準で付属している Windows® Server 2008 R2 をサポートし、また VMware Ready 認定を受けているため、仮想環境を高い信頼性で確実に保護します。

#### マルチシステムネットワークの保護

この製品は、Linux や Windows® などの異なるオペレーティングシステムが同時に稼働している異種混在ネットワークに対して、高度なアンチマルウェア保護を提供します。

#### サードパーティ製ソリューションとの互換性

このソリューションはバックアップおよび HSM ソフトウェアを含むサーバー専用ソフトウェアに対応しているため、互換性の問題に関連するリスクがなく、さまざまなアプリケーションを実行しているサーバーで使用することができます。

## 特長

- 受賞歴のあるアンチマルウェアエンジン
- 異種混在のエンタープライズ環境に対応した幅広い保護
- 外部の試験機関により実証された、常に優秀な検知率
- 優れたパフォーマンスとリソース使用量の削減の両立
- 一元的な管理と管理の簡素化による総保有コストの削減
- 世界中で信頼されている迅速対応のグローバルサポート

### 保護対象のノード

- Microsoft Windows® サーバー
- Linux および FreeBSD サーバー

## 製品機能

- Windows® (Windows Server 2012 を含む)、Linux (Samba を含む)、FreeBSD (Samba を含む) 上のファイルサーバーの保護
- 未知の悪意のあるプログラムに対処するために強化されたプロアクティブ保護
- システムリソース使用量の最適化
- ターミナルサーバーおよびクラスターサーバーの保護
- アンチウイルスによるリアルタイム保護
- オンデマンドスキャン
- 柔軟なスキャン設定
- 重要なシステム領域のスキャン
- 信頼リスト — 信頼するプロセスとディレクトリのスキャン対象からの除外
- 駆除または削除の前に実行するデータのバックアップ保存
- スケーラビリティと高い耐障害性
- 階層型ストレージ管理 (HSM) システム
- NSS ファイルシステムのサポート
- VMware Ready 認定

## 管理機能の特徴

- 一元化されたインストール、管理、アップデート
- 選択が可能なインストール方法と管理方法
- 柔軟なスキャン設定とインシデント対応シナリオ
- 製品状態の通知システム
- ネットワーク保護の状態に関する包括的なレポート

## 購入方法

Kaspersky Security for File Servers は、Kaspersky Endpoint Security for Business Select、Advanced (Advanced は2013年秋販売開始予定) に含まれています。

Kaspersky Security for File Server は、単体で購入することもできます。詳細については、カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

KESB-FileServ/バージョン 0.1/6月1日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZAO. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Microsoft、Windows、Windows Server および Hyper-V は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。



# ▶ KASPERSKY SECURITY FOR INTERNET GATEWAY

## インターネットアクセスの防御層

全従業員が安全にインターネットにアクセスできることは、企業のセキュリティ戦略を支える重要な柱の 1 つとなっています。カスペルスキーのアンチマルウェア製品である Kaspersky Security for Internet Gateway は、企業全体で安全にインターネットにアクセスするために、HTTP、FTP の各プロトコル経由でローカルネットワークに流入するデータから、悪意のあるプログラムおよび潜在的に危険なプログラムを自動的に排除します。

Kaspersky Security for Internet Gateway は、貴重なネットワーク帯域幅を維持し、またマルウェアの脅威によって業務が妨害されないようにすることで、Web の脅威に関連したコストの削減を促進します。

最適化されたスキャンテクノロジー、高いパフォーマンス、最新プラットフォームのサポートにより、Kaspersky Security for Internet Gateway は、大量のネットワークトラフィックを処理する中規模から大規模の組織に適した製品です。

### 主な利点

#### 高いパフォーマンスと信頼性

新しい強力なアンチウイルスエンジンと、最適化されたインテリジェントなスキャンテクノロジーおよび負荷分散を組み合わせることで、パフォーマンスの向上と、ウイルススキャンに必要なリソースの削減を実現しています。

#### マルウェアからの保護

##### インターネットトラフィックのリアルタイムスキャン

プロキシサーバーを経由するトラフィック上のあらゆるタイプのウイルス、ワーム、トロイの木馬、悪意あるプログラムを検知して駆除します

##### ヒューリスティックアナライザー

ヒューリスティックアナライザーがプログラムのふるまいを分析することで、既知のマルウェアだけでなく未知のマルウェアも検知します。

##### フィルタリング条件の選択

Kaspersky Anti-Virus for Proxy Server では、フィルタリング条件 (IP/URL アドレス、MIME タイプおよびファイルサイズ) を多くの選択肢から選ぶことができます。ニーズにあった条件を選択いただくことで、ユーザーグループごとにスキャンルールを設定可能です。

##### 圧縮ファイルのスキャン

Kaspersky Anti-Virus はファイルまたは添付ファイル上のマルウェアに対して、トップレベルの検知および処理を行います。対応可能なアーカイブ形式は 70 以上 (420 バージョン)、圧縮ファイル形式は 260 (1330 バージョン) に及びます。

##### 強力な管理機能とレポートシステム

シンプルでユーザーに優しい管理ツール、保護状態に関する情報、スキャンスケジュールの柔軟な設定、およびレポートシステムによって、効率的なセキュリティ管理が可能です。

##### 仮想ネットワークインフラのサポート

Kaspersky Security for Internet Gateway は、VMware Ready 認定を受けており、技術と実績に基づいた信頼性を仮想環境に提供します。

## 特長

- 受賞歴のあるアンチマルウェアエンジン
- 第三者機関による評価により実証された、優れた検知率
- 優れたパフォーマンスとリソース使用量の削減の両立
- 柔軟な管理機能と設定の簡素化による総所有コストの削減
- 世界中で信頼されている迅速な対応のグローバルサポート

## 保護対象のポイント

- プロキシサーバー：Squid または ICAP 互換製品

## 製品機能

- あらゆる種類の悪意あるプログラムに対応する総合的な保護
- HTTP、FTP の各プロトコルを経由したインターネットトラフィックのリアルタイムスキャン
- 潜在的に危険なプログラムの検知
- Squid または ICAP と互換性のあるプロキシサーバーの保護
- 豊富なポリシー管理ツールと構成ツール
- スケーラビリティと高い信頼性
- 複数のプロキシサーバーのトラフィックを処理
- メールトラフィックの保護
- 圧縮ファイルのスキャン
- ヒューリスティックアナライザー
- マルチプロセッサ、マルチコアシステムをサポート
- VMware Ready 認証を取得

## 管理機能の特徴

- 簡便なインストール、設定、管理、アップデート
- 柔軟なスキャン設定
- 通知システム
- ネットワーク保護の状態に関する包括的なレポート

## 購入方法

Kaspersky Security for Internet Gateway の詳細については、カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

KESB-Gat/バージョン 0.1/6 月 1 日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZA0. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Microsoft、Windows、Windows Server および Hyper-V は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。



# ▶ KASPERSKY SECURITY FOR MAIL SERVER

## スパムやマルウェアからの保護

メールはマルウェアを拡散させる主要な手段となっています。ウイルスやマルウェアによって、企業が持つ情報の整合性と機密性が損なわれ、財政的に大きな打撃を受けることとなります。また、従業員がメールボックスから毎日数百の不要なメッセージを削除するといった無駄な作業による損失に直面することとなります。さらに、不要なメールなどによって発生する余分なトラフィックにかかるコストも負担しなければなりません。

Kaspersky Security for Mail Server は、インストールが簡単な使いやすい製品で、メールサーバーとグループウェアサーバーを通過するトラフィックを、未知のマルウェアとスパムから効果的に保護します。

この製品に含まれるアプリケーションは、Sendmail、qmail、Postfix、Exim、CommuniGate Pro といった代表的なメールサーバーのセキュリティを確保します。また、Kaspersky Security for Mail Server は、専用のメールゲートウェイのセットアップに使用することもでき、最も複雑な異種混在のインフラ内であってもシームレスに機能します。

### 主な利点

#### メールサーバーとコラボレーションプラットフォームの保護

Kaspersky Security for Mail Server は、Linux ベースの主要なメールプラットフォームの最新バージョンで処理されるメールを保護します。

#### トラフィックの負荷の軽減

インテリジェントなスパムフィルタリングにより、組織内のトラフィックの負荷を大幅に軽減します。

#### システムリソースの最適化

新しいアンチウイルスエンジン、サーバーリソースの負荷分散、最適化されたアンチウイルススキャンテクノロジー、およびスキャンの対象から除外するオブジェクトを指定するオプションによって、パフォーマンスが向上し、アンチウイルススキャンの実行に必要なリソースが削減されます。

#### 容易な管理

シンプルで使いやすい管理ツール、メールの保護状態に関する情報、柔軟なスキャン時刻の設定とレポート機能によって、メールと文書のセキュリティを効率的に管理することができます。

#### 最新状態の維持

データベースの頻繁なアップデートによって、最新のマルウェアとスパムに対抗できるプロアクティブ保護を提供するとともに、パフォーマンス効率を向上させることで、より少ないシステムリソースの使用量で必要な保護レベルを確保することを可能にしています。

#### 効率の保証

Kaspersky Security for Mail Server の高い信頼性とパフォーマンスは、企業のビジネスプロセスを中断することなく効果的に遂行されることを保証します。

#### 仮想化のサポート

VMware Ready 認定によって、仮想環境における確かな信頼性が実証されています。

## 特長

- 受賞歴のあるアンチマルウェアエンジン
- クラウドベースの高性能アンチスパムエンジン
- 外部の試験機関により実証された、常に優秀な検知率
- 異種混在のエンタープライズ環境に対応した幅広い保護
- 優れたパフォーマンスとシステムリソース使用量の削減の両立
- 柔軟な管理と管理の簡素化による総所有コストの削減
- 世界中で信頼されている迅速対応のグローバルサポート

### 保護対象のポイント

- Linux ベースのメールサーバー: Sendmail、qmail、Postfix、Exim、CommuniGate Pro

## 製品機能

### 効果的なアンチマルウェアおよびアンチスパム保護

- Sendmail、qmail、Postfix、Exim、CommuniGate Pro メールサーバーのサポート
- アンチマルウェアによるリアルタイム保護
- スпамに対抗する効率的な保護 — 新しいアンチスパムエンジンにより不要なメールの 99 % 以上をブロック
- ZETA Shield によるリアルタイム保護 — APT (持続的標的型攻撃) と未知のゼロ日攻撃への対抗 (Kaspersky Security for Linux Mail Server のみ)
- システムリソース使用量の最適化
- 添付ファイルの種類によるメッセージのフィルタリング
- 簡単で便利なアンチマルウェアおよびアンチスパムデータベースのアップデートプロセス
- 駆除または削除の前に実行するデータのバックアップ保存
- スケーラビリティと耐障害性
- VMware Ready 認定

## 管理機能の特徴

- 簡単なインストール、柔軟な管理、定期的なアップデート
- ロールベースの管理
- 製品状態の通知システム
- ネットワーク保護の状態に関する包括的なレポート

## 購入方法

Kaspersky Security for Mail Server の詳細については、カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

# ▶ KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR SMARTPHONE

## モバイルエンドポイントの管理の可視性と セキュリティを強化します。

Kaspersky Endpoint Security for Smartphone は、コンピューター向け製品で培われた世界最高レベルの各種セキュリティ技術をベースに開発された、Android 端末向け保護製品です。携帯端末ユーザーと IT システム管理者、両方にとっての使いやすさを追求しつつ、紛失・盗難・不正アクセス・マルウェアなどの脅威から会社のモバイル端末を一括で保護。社内においても、出張中でも、企業の貴重な財産である情報を守ります。

### 主な機能：

- タブレットとスマートフォンのサポート
- 実績のあるエージェントベースのモバイルセキュリティ
- KASPERSKY SECURITY CENTER のレポート機能、ポリシー設定機能との統合

### モバイルプラットフォーム のサポート：

- ANDROID™

### ▶ モバイル端末もPCやサーバーと共に一括管理

#### 強力なデータ保護機能

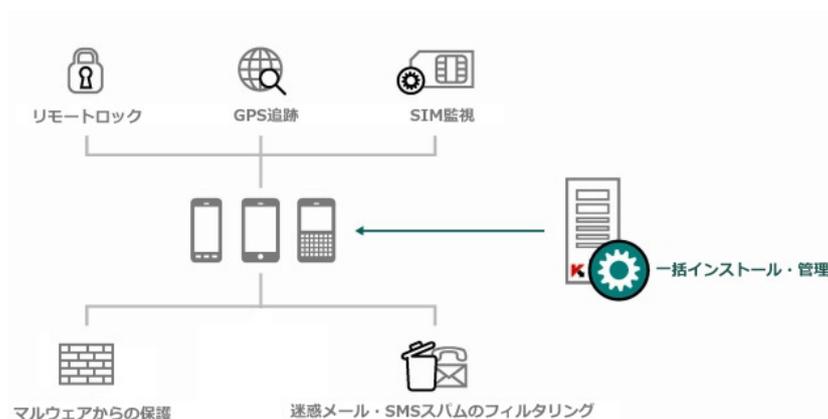
Kaspersky Endpoint Security for Smartphone は、モバイル端末に必須の保護機能を搭載。アンチウイルス機能、迷惑電話や SMS スパムのフィルタリング、プライバシー保護、リモートによる端末内のデータ消去機能（ワイプ）を備えています。さらに、SIM カードが差し替えられたことを検知して端末を自動ロックしたり、紛失・盗難の際に GPS 追跡機能で端末の位置を特定することも可能です。

#### 簡単な導入

会社の Android 端末に対して Kaspersky Endpoint Security for Smartphone を一括インストールすることができます。端末を PC に接続してインストールするか、ネットワークに無線接続した端末に直接インストールすることも可能です。

#### 一元管理ツールを利用した社用端末の一括管理

一元管理ツールを使用して、各種設定・使用制限・グループポリシー適用などの操作をリモートで一元的管理できます。



## ▶ KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR SMARTPHONE が提供する機能

### 主な機能：

#### 紛失・盗難対策

端末の紛失・盗難時に、端末をリモートでロックしたり、端末内のデータを消去したりすることができます。また、GPS 追跡機能を使用して端末の位置を特定できます。

#### SIM監視機能

端末に別の SIM カードが差し替えられると、SIM 監視機能が新しい SIM カードの電話番号情報を直ちにメールで送信します。また、リモートで端末をロックして他人に端末を悪用されるのを防ぐことも可能です。

#### マルウェアからの保護

リアルタイム保護やスキャン機能で、ウイルスやマルウェアなどの脅威から端末を保護します。定義データベースは自動更新されるので、いつでも最新のセキュリティをご利用いただけます。

#### 迷惑通話・SMS スパムのフィルタリング

迷惑通話や SMS スпамを自動的にフィルタリングします。

#### プライバシーの保護

秘密にしておきたいコンタクト先や電話番号を「保護」できます。連絡先や SMS 履歴、通話・着信履歴をボタンひとつで表示／非表示に設定可能です。

### 簡単に柔軟な各種設定：

#### マルウェアからの保護

アンチウイルス定義データベースの更新スケジュール、スキャン対象ファイル、検出したマルウェアの処理方法（駆除、隔離、ログへの追加やユーザーへの通知の有無）を設定できます。

#### 盗難対策

端末のリモートロック・データの消去・GPS 追跡・SIM 監視など各種機能を有効／無効に設定できます。各機能ごとの詳細もカスタマイズ可能です。また、紛失・盗難時あるいは各種通知用に使用する連絡先も、実際の運用にあわせたメールアドレスおよび電話番号を設定できます。

#### 迷惑通話・SMS スパムのフィルタリングおよびプライバシーの保護

迷惑通話・SMS スパムのフィルタリングおよびプライバシーの保護機能を有効／無効に設定できます。

### KASPERSKY ENDPOINT SECURITY FOR SMARTPHONE のシステム要件：

#### 対応 OS

Android

## 購入方法

Kaspersky Security for Smartphone は、Kaspersky Endpoint Security for Business Select Workstation、Select に含まれています。

Kaspersky Endpoint Security for Smartphone の詳細については、カスペルスキーまたは販売パートナーにお問い合わせください。

プラットフォームによっては利用できない機能があります。詳細については、[www.kaspersky.co.jp](http://www.kaspersky.co.jp) をご覧ください。

KESB-MOBILE/バージョン 0.3/6月1日/日本

© 2013 Kaspersky Lab ZAO. All rights reserved. 登録商標およびサービスマークは、それぞれの所有者に属しています。Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Android は、Google, Inc. の商標です。Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。

**KASPERSKY** lab